

適性検査Ⅰ

注 意

- 1 問題は **1** のみで、2 ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は四十五分で、終わりは午前九時四十五分です。
- 3 声を出して読むはいけません。
- 4 答えは全て解答用紙に明確に記入し、**解答用紙**だけを提出しなさい。
- 5 答えを直すときは、きれいに消してから、新しい答えを書きなさい。
- 6 **受検番号**を解答用紙の決められたらんに記入しなさい。

東京都立南多摩中等教育学校

問題は次のページから始まります。

1

次の**文章**と**会話**を読んで、あとの問題に答えなさい。

次の**文章**は、筆者が、昔や現代の人間関係のルールについて説明したものです。

文章

〴〵やさしいきびしさ〴〵はやや古いタイプのやさしさです。基本的には相手にきびしく接します。ただし、そのきびしさはやさしさにもとづきます。

たとえば、**将来**、**相手**が苦勞したり傷ついたりしないように、いまは相手にきびしく接して、反省させたり、ある態度や技術を身につけさせるような**場合**です。

きびしく接するので、相手を傷つけることもあります。しかし、それは、**将来**の**相手**のことを思っておこなう**行為**です。〴〵いまきびしくしないと、**将来**、**相手**が一人前にならなかったり、**恥**をかかかもしれない。だから、傷つけるかもしれないけれども、**相手**のことをほんとうに大切に思うなら、ここはきびしく接することにしよ**う**。傷は、いつかは治るのだから〴〵**という態度**です。

一方〴〵きびしいやさしさ〴〵は、あたらしい、現代的なやさしさです。それは、いま傷つけないように**全力**を**尽くす**こと、**を要求**します。さきほどのやさしいきびしさは、いまは傷つけるかもしれないが**将来**を思えば仕方ないと考えるのとは、**対照的**です。

傷つけないようにする点では、やさしいと言えます。しかし、**絶対**にやさしくしないと許さないぞ！もし傷つけたら、それなりの**仕返し**をするからな！〴〵**という**ような、きびしさが感じられるのです。

具体例として、「**謝る**ぐらいなら、**最初**から**あんな**ことするな！**という**発言をあげます。

この、「**謝る**ぐらいなら、**最初**から**するな**」**という**発言にあらわれた考え方こそが、〴〵きびしいやさしさ〴〵です。傷つけないようにする点で、この考え方はやさしいと言えます。しかし、そこには、**相手**を不快にしたり、傷ついたりしないよう、**いま全力**をあげて**努力**しろ！〴〵もしわたしを傷つけたら、許さないぞ〴〵**という**きびしさがうかがえます。だから、きびしいやさしさ、なのです。

(森真一「ほんとはこわい『やさしさ社会』」による)

次の**会話**は、学習発表会の実行委員である、たまお君とみなみさんのやり取りです。

会話

たまお 「学習発表会が始まる前に、『大声で話さない』、『持っているプリントで音を立てない』など、気をつけるべきことをみんなに伝えましょう。」

みなみ 「前もって伝えるのですね。それよりも、私は、発表の途中とちゆうで周りに迷惑めいわくをかけるようなことをする人がいたら、その場できちんと実行委員が注意する方がいいと思います。」

たまお 「そういう方法もありますね。でも、もし注意されるのがぼくだったら、みんなの前で注意を受けていやな思いをするよりも、気をつけるべきことを初めから伝えてもらった方がいいと思います。」

みなみ 「確かに、少しはいやな思いをするかもしれませんが、その場で注意されることで、他人に迷惑をかけるとはどういうことなのか、よく考えられると思います。その方が注意された人のためになりませんか。」

〔問題1〕

文章

の、やさしいきびしさ、という考え方と、きびしいやさしさ、という考え方のちがいを、六十字以上七十字以内で説明しなさい。

なお、、や。、や「なども、それぞれ字数に数えます。

〔問題2〕

あなたも実行委員として、**会話**に参加しているとします。

まず、あなたは、たまお君とみなみさんのどちらの意見に賛成するか書きなさい。

次に、その意見が、、やさしいきびしさ、または、、きびしいやさしさ、のどちらにあてはまるか書きなさい。

さらに、あなたの体験をあげながら賛成する理由を書きなさい。

以上のことを〔きまり〕にしたがい、四百字以上五百字以内でまとめなさい。

〔きまり〕

- 最初の行から書き始めます。
- 各段落だんらくの最初の字は一字下げて書きます。
- 段落をかえたときの残りのこのます目は、字数として数えます。
- 、や。、や「なども、それぞれ字数に数えます。

解答例
適性検査 I

1

問題 1

相手がしょう来きずつかないように、いまきずつけても仕方がないという考え方で、相手をいまきずつけないように全力をつくすという考え方のちがい。(69字)	30点
--	-----

問題 2

(省略)	70点
------	-----

適性検査 II

1

〔問題1〕

2020	4444	5656	10点
------	------	------	-----

〔問題2〕

<p>2015.4日 - 2015日 = 0.4日なので、 1年で0.4日、2年で0.8日ずれる。 2年に1回うるう年になると、 1日 - 0.8日 = 0.2日、0.2日 × 5 = 1日だから、 うるう年5回で逆に1日余分にずれる。 したがって、 2年に1度うるう年にし、10年に1度うるう年をやめる。</p>	10点
---	-----

〔問題3〕

〔式〕 $687 \times 24 \div 24\frac{40}{60}$	〔答え〕 668.4 (日)	10点
---	----------------------	-----

2

〔問題1〕

選んだ区分の記号 (A)	15点
<p>《説明》</p> <p>総人口に対する15才以上65才未満の人口のわり合は、1964（昭和39）年には約67%だったが、1989（平成元）年には約70%に増えた。しかし、2009（平成21）年には約64%に減り、1964（昭和39）年よりも低いわり合になっている。</p>	

〔問題2〕

選んだくだもの バナナ	6点
<p>《説明》</p> <p>給料の平均額は1964（昭和39）年から2009（平成21）年まで全体的に増えているのに対して、バナナのねだんには大きな変化は見られず、ほぼ一定である。</p>	

〔問題3〕

<p>地球ぎは地球の形をそのままちぢめたものなので、きょりをおおよそ正しく表すことができるという特色がある。一方、図5の地図は、球である地球の表面を平らな紙に表したものであるため、きょりを正しく表すことができないという特色があるから。</p>	9点
---	----

3

〔問題1〕

<p>2回目と7回目の実験の結果は、水面から飛び出した球の様子を見ると、方向が横へ曲がってしまっている。そのため、それらの結果を使わずに、6回分の実験結果から平均を求める。</p>	13点
--	-----

〔問題2〕

<p>深さが0cmから10cmあたりまでは、予想と同じく、深くなれば深くなるほど、飛び出す高さが大きくなる。しかし、深さが10cmあたりをこえると、予想とはちがいで、深くなれば深くなるほど、飛び出す高さは小さくなる。</p>	13点
--	-----

〔問題3〕

記号 H	14点
<p>考えた理由</p> <p>立体の上半分については、深さ20cmのところから最も高く飛び出す、カの球の形が適していると考えられ、一方、下半分については、深さ0cmのところから最も高く飛び出す、オの立体の形が適していると考えられるから。</p>	